

地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業（一覧）

（単位：千円）

団体名		事業名	交付額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	モデル性・公益性
1	岩手県 岩手町	岩手県産「放牧仕上げ短角牛」を活かした無添加牛肉加工品の開発・販売とブランド構築事業	40,000 （国費 26,666 地方費 13,334）	80,000	北日本銀行	・農業従事者数の減少と高齢化 ・小規模農家の安定経営に向けた6次産業化などの取組	・地域の畜産農家や町と連携し、「いわて短角和牛」を使用した高付加価値の新商品の製造販売 ・加工販売施設を整備し、一頭買いを固定価格で行い、畜産農家の収入の安定化と生産拡大を図る	・「いわて短角和牛」のブランド化 ・畜産農家及び製造事業者の収益性を向上させ、町の産業の活性化を図る
2	岐阜県 多治見市	映像コンテンツを活用したエンターテインメント型レストランの運営によるにぎわいづくり事業	25,000 （国費 25,000）	25,000	東濃信用金庫	・やきもの文化の低迷と関連産業（特に卸・小売産業）の疲弊 ・流入人口の減少と町のにぎわいの低下	・映像コンテンツ（プロジェクションマッピング）を活用したエンターテインメント型レストランの整備（中部エリア初） ・陶磁器やタイル、農畜産物などの地域資源を活用したレストラン運営 ・映像を学ぶ学生によるコンテンツ制作や大学・飲食店とコラボした先端的レシピ開発を継続実施	・流入人口の増加とにぎわいの創出 ・地場産業・関連産業の振興 ・学生やクリエイターなどの多才な人材が集まることによる新規産業の興隆や地域活性化
3	岐阜県 各務原市	地元の「特産ニンジン」と「学生アイデア」でつくる新たな「菓子ブランド」確立のための戦略事業	25,000 （国費 25,000）	25,000	十六銀行	・特産物であるニンジン農家の減少 ・出荷のできない傷物品や不形成な規格外品などの大量廃棄	・地元の大学生と共同で、地元特産物の各務原ニンジンを使った和菓子スイーツを開発し、地域名産品の販売拠点として新店舗を設置 ・新店舗の内装や商品のレイアウト、ロゴ作成やプロモーションなど、事業展開に大学生の意見をふんだんに活用した地域初の取組	・地域名産品（和菓子スイーツ）の創出 ・にんじんの特産地としての認知度向上や市の魅力の向上 ・事業の中に若者を巻き込み、地域への愛着やプライドを育み、若者の地域への定着を促進
4	兵庫県 豊岡市	豊岡靴の直販による着地型観光の創出と産地及び豊岡靴の知名度向上事業	19,000 （国費 12,666 地方費 6,334）	19,000	但馬信用金庫	・観光客の消費金額の伸び悩み ・かばんの産地としての知名度向上	・国内外から多数の観光客が訪れる温泉街に、地元食材を使ったカフェと革小物製作体験教室を併設した、地域ブランド「豊岡靴」の直販施設を整備 ・店内のデジタルサイネージにより、かばんの産地としての歴史や製作工程等の映像・情報を発信	・新たな観光拠点としてにぎわいを創出 ・「豊岡靴」やかばんの産地としての知名度向上、観光客の消費金額向上
5	兵庫県 豊岡市	地元の観光資源と一次産業を活かした新しい練り製品の開発と豊岡産海産物のブランド化事業	13,500 （国費 9,000 地方費 4,500）	13,500	但馬信用金庫	・特産品である松葉ガニの漁期以外（閑散期）の漁業者及び水産加工業者の売上確保 ・地区の人口減少・少子高齢化	・地元高校生からのトビウオのブランド化という提案・アイデアを事業化 ・地元産の旬のトビウオや地域で採れる野菜等を原材料とした新たな練り製品の開発・販売 ・漁期が限られているトビウオを、急速凍結機を導入し、年間を通じた製品化	・閑散期の売上確保や地域雇用の安定化 ・地区の他事業者と連携した新商品開発 ・温泉旅館や飲食店とも連携したプロモーション等による販売の拡大と「豊岡トビウオ」のブランド化
6	兵庫県 養父市	養父市の耕作放棄地を再生・活用したにんにくの産地化と6次産業化の展開	25,000 （国費 16,666 地方費 8,334）	25,000	但馬信用金庫	・急激な人口減少と過疎化・高齢化 ・耕作放棄地の拡大	・耕作放棄地を借り受け、にんにく栽培を実施しながら、個人生産者にも栽培ノウハウを提供し生産を促進 ・加工処理センターを整備し、通年の出荷体制を確保し、にんにくの一大産地化を推進	・国家戦略特区の特例として、企業による農地取得と生産の取組 ・高付加価値な農産物の産地化と6次産業化による“儲かる農業”の仕組みづくり

地域経済循環創造事業交付金 交付決定事業 (一覧)

(単位:千円)

団体名		事業名	交付額	融資予定額	金融機関	地域課題	事業概要	モデル性・公益性
7	島根県 海士町	島暮らしを楽しみ、移住・定住につなげる島のロングステイ事業	24,000 (国費 18,000 地方費 6,000)	24,000	山陰合同銀行	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の恒常的な島外流出と極端な過疎・少子高齢化の進行 ・慢性的な後継者・就労人口の不足による事業縮小・廃業 ・空き家の拡大 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロングステイを嗜好するインバウンド客や人材派遣業にともなう長期滞在者に対して、空き屋を改修し、レンタルハウス又はシェアハウス事業を展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の宿泊施設の宿泊プランとのミスマッチが生じていた長期滞在者の宿泊用に、拡大する空き屋を有効活用 ・祭り等の地域行事への参加のアレンジ等も行い、地域活性化や移住・定住にもつながる拠点づくり
8	鹿児島県 長島町	地域資源(ブリ・カンパチ・イワシ)を活かした加工食品による付加価値増大事業	4,500 (国費 3,375 地方費 1,125)	4,500	鹿児島相互信用金庫	<ul style="list-style-type: none"> ・赤潮による養殖業への被害 ・商業化されていない未利用魚・低利用魚 	<ul style="list-style-type: none"> ・水産加工場を整備し、有効活用されていない地域資源(やせブリ、カンパチ、イワシ、雑魚)の加工・販売 ・未利用魚・低利用魚を調達し、商品価値を高めつつ、首都圏のデパート・飲食店・個人消費者等へ販路を開拓 	<ul style="list-style-type: none"> ・漁協や漁船へ全量販売を行うリスクを分散 ・町内他の養殖業者のロールモデルとする
合計			176,000 (国費 136,373 地方費 39,627)	216,000				